



GWの宿題



防災宿泊体験～最終回～ 学習のまとめ



【防災宿泊体験を終えて】

- ・2つの講習で自助2割、共助2割、公助1割ということを教えてもらいました。自分が助かれば共助ができると聞いて、私も災害があったときに、まず自分の安全を確認してからAEDの使い方や放水のやり方、身近なものでできる応急処置などを活用していきたいと思います。
- ・家では避難場所についての話し合い、荷物などの準備をしてあっても、家具を色々な場所に置き換えることが多いので、L字フックなどといったものをつけていないところが多くあると思うので家に帰ったら確認したいと思います。また、バンダナやビニール袋を使った応急手当は一つの道具でいろいろな方法の手当を知り、日本赤十字の方も消防署の方も心臓により上に向けておくと良いと言っていたので、とても大事なんだということがわかりました。
- ・ゲームでは、自分のことだけを考えるのではなく、相手の立場になって考えることが大切だということが知れました。夕食の時間では缶詰の個数が全員分なかったりしたとき、どうすれば全員が納得できるかを考えることができました。
- ・地震や火災で医者だけでは無理な時は、自分たちも手伝わなければいけないと思う。医者がすぐに全員のけがをみることができないから、今回学んだ応急手当などを思い出して、けがが軽い人を手当てして医者の負担を少なくした方が良くと思った。
- ・講習や食事、クロスロードゲームを通して一番印象に残ったことは「判断」ということだ。今回の体験を通して、災害時には正しい判断というのは存在しないことがわかった。とにかく生き残ることがすべてなのだ。それさえ満たしていれば正しい判断だと思った。ただ、その中にも人の価値観によって良い判断と悪い判断はあると思う。家族が最優先とか、とりあえず自分のことだけ考えようとか、道徳を重んじようなど、いろいろあるのだろう。そうした中で大切なのは、物事の全体や現在だけでなく、その先のもっと先を見て、目先のことにとらわれずに自分の価値観と照らし合わせた判断が、その人にとっては、最善の判断だ。
- ・食事は普段食べているものちがいが、固い部分があったり、のどが乾燥してしまいました。そのため水をたくさん飲みすぎてしまいました。しかし、実際に災害が起こったとき、食事より水が確保できない可能性も十分に考えられるので、水があってよかったと思いました。



教科	宿題内容	提出日など
国語	・特になし 漢字の学習や読書を心がけましょう。	
数学	・リピート P1～38 (教科書 P8～18の内容) ※ 解く(考えがわかる途中式を書く) → 採点(目次に記入) → 直し(分からないところは赤で解説も含め書く)	5月8日(月)朝 ※係が出席番号順に並べ職員室に提出 ※忘れは居残りあり(後日) 5月10日(水)計算コンテスト(多項式の計算)
英語	・授業用ノート(P. 6, 7, 8, 10)を完成させてくる。 (大事なポイントや和訳を書き込むなど、自分なりの工夫をする)	5月9日(火)授業中にチェックします。
理科	・人体模型図の完成 ・授業で説明した通りに切りとり、臓器別に色を塗る。 ・人体がどのようにできているのかを知る。	GW明け最初の授業 5月8日(月)に提出
社会	・ワーク&トライ 歴史Ⅱ・Ⅲ 17ページまでやる。	5月8日(月)に提出
音楽	・GW明けに「夢の世界を」の歌唱テストを行うので、歌詞を覚えて自信をもって歌えるように練習をしましょう。	
学年	・小論文「2年生になって」の清書	5月8日(月)に提出

GWは、学校の授業がない分、身についた学習を忘れてしまいがちです。定着させるためにもしっかりと勉強してきましょう！宿題内容を確認して、提出率100%を目指そう！

保護者の方へ

日頃より本校の教育活動に、ご理解、ご協力ありがとうございます。おかげさまで、防災宿泊体験が無事、終了しました。普段とは違う環境の中で生活し、災害時の不便さや普段の生活のありがたさを感じることができたと思います。災害発生時には自分の身は自分で守ること、身の安全が確保できたら、他人を助けることができるなど多くのことを学習しました。今後の活躍に期待したいと思います。また、明日から連休に入ります。「生活のリズム」を整え、事件、事故に注意して過ごすようにご家庭でもお伝えください。

連絡

就学援助の申請書の配布が遅くなり申し訳ありません。ご提出される場合は、文林中学校にできるだけ早く、ご提出いただきますようお願い致します。記入する日付もご注意ください。

